

公益財団法人 檉の芽会 御中

令和 6 年度伴走型就学・学習支援活動助成 実施報告書

【団体の概要】	① 作成日 令和 7 年 3 月 5 日		
②法人・団体名	M I グループ		
③団体所在地 (都道府県・市町村名まで)	東京都練馬区		
④責任者氏名	伊藤京子	(役職名等)	代表
⑤担当者氏名	伊藤万桜	(役職名等)	

【奨学活動の概要】					
⑥助成交付決定番号	R06-020	⑦助成金額	44 万円	⑧申請カテゴリー	B
⑨奨学活動名	生演奏の音楽鑑賞体験による伴奏型支援				
⑩主な実施場所名・ 及びその住所	埼玉県立羽生高等学校音楽室 埼玉県羽生市加羽ヶ崎 303-1				

⑪ 活動内容とその成果の概要（詳細は【様式 3 - 2】又は別添資料にて記載・説明ください。）

- (1) ヴァイオリンとピアノの生演奏の鑑賞：クラス別に、3 回に分けて、40～50 分間のミニコンサートを開催しました。学校授業予定の関係でホール開催は叶わず、音楽室を借用しての開催となり、プログラムは 2 種類用意して配布し、ピアノ伴奏は東京音楽大学大学院生の後輩に依頼しました。一般演奏会で利用されるようなデザインを外注して作成したオリジナルのプログラムは好評でした。
- (2) ヴァイオリンという楽器についてのレクチャー：3 回それぞれに、楽器についての説明を行いました。間近に楽器を見て音の出るしくみを知ると鑑賞にも気持ちが入るようでした。
- (3) ヴァイオリンを弾いてみよう！：3 回のうち 2 回では、実際に弾いてみようという体験コーナーを設けました。楽器は新井教諭が持参。多感な年齢の生徒が多い中、3 名が挑戦してくれました。
- (4) 後日、大泉学園ゆめりあホールでピアノとヴァイオリンの演奏を収録しましたので、編集した DVD ビデオを作成して今後の音楽授業用資料として送る予定です。

⑫奨学活動の定量的把握（注：統計情報として参考まで把握するものです。活動成果等は上段⑪及び様式 3 - 2 等でご報告願います。）

支援対象	延べ人数 (A：人)	平均時間 (B：時間)	活動量 (A x B)	備考・補足・計算根拠等
中学生等	0	0	0	
高校生等	110	1.5	165	後日のビデオ鑑賞時間 (B:0.5) 含む
大学生等	0	0	0	
学習支援員等	6	10	60	高校教諭 1 人、 演奏家 4 人（内 2 人は大学院生）リハ含む
その他	3	20	60	デザイナー 1 人、事務 1 人、ビデオ編集 1 人
合計			285	

⑬その他の定量的な数値（任意）

令和6年度伴走型就学・学習支援活動助成 実施詳細報告書

奨学活動名：生演奏の音楽鑑賞体験による伴奏型支援

法人・団体名：M I グループ

作成者 氏名：伊藤万桜

1. 取り組んだ課題や実践した目的・実施内容について

現状、子どもが習い事をやっている家庭では、“楽器”を選択している割合が高く、特にクラシック音楽（ヴァイオリン）はそのレベルのものと思われがちで敬遠されている部分があります。また、クラシック音楽の演奏会鑑賞体験が少ないために、出会えていない音楽も沢山あり、その事に気付いてもらうことも大切であると思います。柔らかな感性の時に世代や地域を超えて共感できるクラシック音楽（特に器楽演奏は歌詞がなく流行り廃りがない）に触れることは、将来の背景を広げる想像力を育むと言われているため、その一助となるよう訪問コンサートを定時制高校にて開催しました。また、今回は時期が間に合わず、本格的なホールでの音楽鑑賞の体験とならなかったため、友人の演奏家に依頼して、別日にホール演奏を収録し、その DVD を制作して音楽学習の教材として提供することにしました。

2. 実施した奨学活動の詳細

①ヴァイオリンとピアノの生演奏の鑑賞

2025年1月23日に、クラス別に、40～50分ずつ3回に分けてコンサートを開催しました。学校授業の関係でホールでの開催が叶わず、新井教諭のご尽力により高校の音楽室を利用させていただきました。共演のピアニストは、後輩の東京音楽大学大学院生の大庭愛さんに依頼し、また、一般演奏会で利用されるようなデザインを外注して作成した、2種類3公演分のオリジナルのプログラムは好評でした。



【学習支援員 A】 埼玉県立羽生高校新井純教諭、ピアニスト大庭愛氏、ヴァイオリニスト伊藤万桜

【埼玉県立羽生高等学校定時制生徒対象・音楽室にて音楽会を3公演開催】



※音楽室は一般教室と比べて天井が高く音響効果もあり本当に身近な演奏会が開催できました。

【当日配布したプログラム】

プログラムは曲目の違う2種類を用意しました。

A4版で、表紙は中心からずらした短辺二つ折りの変形デザイン。

次頁にスキャンデータ添付あり。

伊藤万桜 ヴァイオリン
大庭愛 ピアノ
ジョイントコンサート

Violin & Piano Joint Concert

©井村重人

2025年1月23日(木)

会場・協力：埼玉県立羽生高等学校
助成：公益財団法人櫻の芽会
主催：M1グループ

伊藤万桜 (ヴァイオリン)

Mao Ito

埼玉県出身。東京音楽大学を経て同大学大学院音楽研究科科目等履修終了。フランスのパリ・カザルス国際音楽アカデミー、ドイツのアントン・ルービンシュタイン国際音楽アカデミー、イタリア、カナダにて研鑽を積む。大谷康子、菅野万子、斎藤朝子、マーク・ゴトニ 各氏に師事。

F.メンデルスゾーン国際コンクールプロヴァンス・ヴァイオリン部門第1位。第7回日本管弦行楽協会コンクール第1位。第16回KOBÉ国際音楽コンクール優秀賞。第17回国際音楽賞受賞。

フランスのカザルス国際音楽祭、イタリアのトリノ国際音楽祭、イタリア、モスクワ、カナダの演奏会等に出演。第31回練馬区新人演奏会にて東京フィルハーモニー交響楽団と共演。2019年文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業プロジェクト」による東京文化会館におけるリサイタルが好評を博す。CD『奏曲アルバム+』、BSフジ、Official製男domiMUSIC出演。2022年「アルバム『フレッシュビル』翌年配信アルバム」賞の受賞。1998年「アルバム『フレッシュビル』翌年配信アルバム」賞の受賞。練馬放送パーソナリティ、クラシック音楽鑑賞講座、ウクレレの教室講師。日本演奏家連盟、練馬区演奏家協会会員。

大庭愛 (ピアノ)

Megumi Ohba

神奈川県出身。3歳よりピアノを始める。第1回東京国際ピアノコンクール中学生部門第1位。第6回足立区キャラクター音楽コンクール大学生～社会人部門(専門)第2位及び審査員特別賞。第47回全国町田ピアノコンクールF部門第1位及び市議会議長賞、審査員特別賞。第25回日本演奏家コンクール大学生部門第2位。第24回大阪国際音楽コンクール連弾部門第3位。第23回東京音楽大学コンクールピアノ部門第3位等受賞。

2022年度東京音楽大学ピアノ演奏会～ピアノ演奏家コース成績優秀者による～に出演。また、学内選抜による、バスカル・ドゥヴァイヨン氏、エリソ・ヴィルサラゼ氏の特別レッスンを受講。

これまでに、菅野万子、斎藤朝子、迫昭嘉、御達典一の各氏に師事。東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業、現在同大学大学院研究生として在学中。

NEWS

「木邨清華 & 伊藤万桜デュオ・リサイタル」
2025年2月23日(日)13:30開場 14:00開演
東京オペラシティリサイタルホールにて開催されます!!
観覧ご希望の方はメールにて氏名・人数を送信して下さい。
ご招待いたしますので是非どうぞ
コンサート事務局 vnfunmi@gmail.com
詳細はこちら <https://maoito.info>

【当日配布したプログラム表紙を広げたところ】

伊藤万桜 (ヴァイオリン)

Mao Ito

埼玉県出身。東京音楽大学を経て同大学大学院音楽研究科科目等履修修了。フランスのバプロ・カザルス国際音楽アカデミー、ドイツのアントン・ルービンシュタイン国際音楽アカデミー、イタリア、カナダにて研鑽を積む。大谷康子、海野義雄、漆原朝子、マーク・ゴトニ 各氏に師事。

F.メンデルスゾーン国際コンクールプロフェッショナルヴァイオリン部門第1位。第7回日本管弦打楽器ソロ・コンテスト第1位。第16回KOBE国際音楽コンクール優秀賞。第10回檜の若木賞受賞。

フランスのカザルス国際音楽祭、ドイツのキルヒベルク国際音楽祭、イタリア、モスクワ、カナダの演奏会等に出演。第31回練馬区新人演奏会にて東京フィルハーモニー交響楽団と共演。2019年文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業プロジェクト」による東京文化会館におけるリサイタルが好評を博す。NHK「名曲アルバム+」、BSフジ、Official髭男dism MV等にて出演。2021年1stアルバム「フレッシュビレ」、翌年配信アルバム「夢の色彩」リリース。練馬放送パーソナリティ、クラシック音楽鑑賞講座、ヴァイオリン教室講師。日本演奏連盟、練馬区演奏家協会会員。

大庭愛 (ピアノ)

Megumi Okba

神奈川県出身。3歳よりピアノを始める。第1回東京国際ピアノコンクール中学生部門第1位。第6回足立区ギャラクシティ音楽コンクール大学生～社会人部門(専門)第2位及び審査員特別賞、第47回全国町田ピアノコンクールF部門第1位及び市議会議長賞、審査員特別賞、第25回日本演奏家コンクール大学生部門第2位、第24回大阪国際音楽コンクール連弾部門第3位、第23回東京音楽大学コンクールピアノ部門第3位等受賞。

2022年度東京音楽大学ピアノ演奏会～ピアノ演奏家コース成績優秀者による～に出演。また、学内選抜による、バスカル・ドゥヴァイヨン氏、エリソ・ヴィルサラゼ氏の特別レッスンを受講。

これまでに、菅野万利子、斎藤龍、迫昭嘉、御邊典一の各氏に師事。東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業、現在同大学大学院研究生として在学中。

NEWS

「木邨清華 & 伊藤万桜デュオ・リサイタル」

2025年2月23日(日) 13:30開場 14:00開演

東京オペラシティリサイタルホールにて開催されます!!

観覧ご希望の方はメールにて氏名・人数を送信して下さい。

ご招待いたしますので非どうぞ♪

コンサート事務局 vnfunmi@gmail.com

詳細はこちら <https://maoito.ifo>



伊藤万桜

ヴァイオリン

大庭愛

ピアノ

ジョイントコンサート



©井村重人



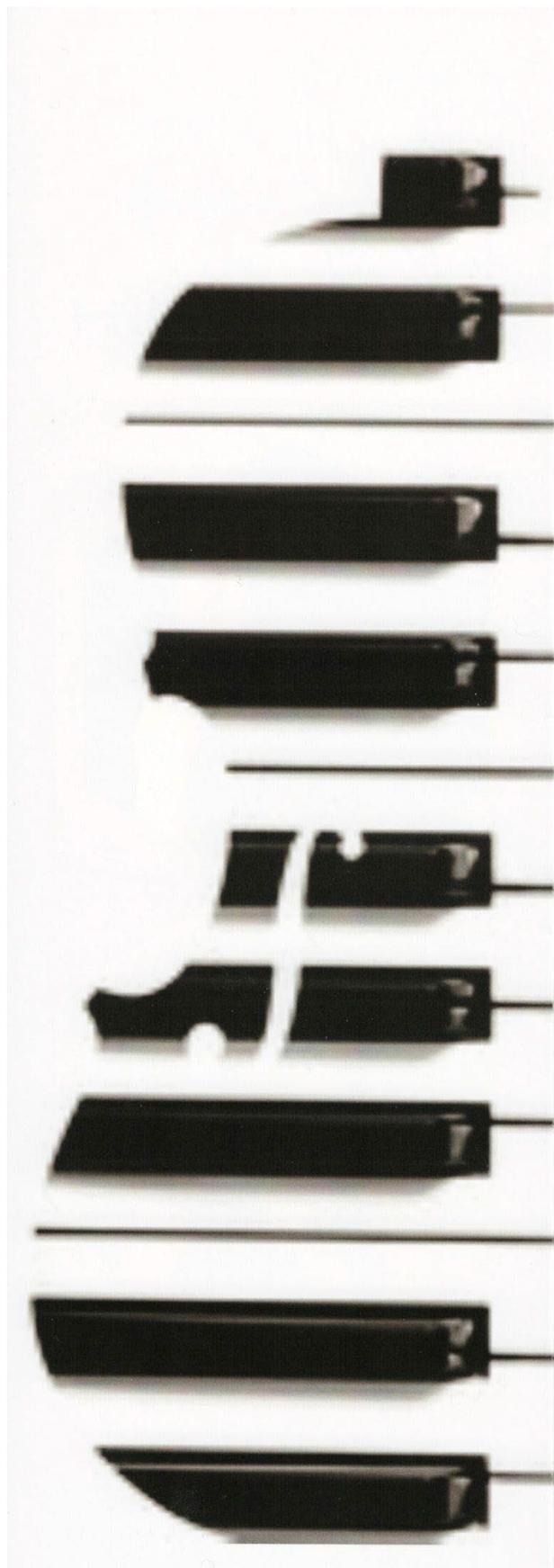
2025年1月23日(木)

会場・協力：埼玉県立羽生高等学校

助成：公益財団法人檜の芽会

主催：M | グループ

【当日配布したプログラム1・開いたところ】



1. エルガー：愛の挨拶
Elgar : Salut d'amour
2. ヴィヴァルディ：「四季」より春
Vivaldi : Le quattro Stagioni, La Primavera
3. クライスラー：愛の喜び
Kreisler : Liebesfreud
4. クライスラー：愛の悲しみ
Kreisler : Liebesleid
5. ブラームス：ハンガリー舞曲 第5番
Brahms: Hungarian Dance No.5
6. モンティ：チャルダッシュ
Monti : Csárdás
7. 葉加瀬太郎：情熱大陸
Taro Hakase : Jounetsu Tairiku
8. ハチャトゥリアン：剣の舞
Khachaturyan : Sabre Dance

Violin & Piano Joint Concert

この公演は、公益財団法人桜の芽会「令和6年度伴奏型就学・学習支援活動助成」により生演奏の音楽鑑賞体験をしていただくものです。
※目の前でピアノやヴァイオリンが演奏されるのを鑑賞して、クラシック音楽に少しでも親しみを
感じてもらいたいという思いで幅広く選曲しました。

【当日配布したプログラム 2・開いたところ】



Violin & Piano Joint Concert

Program

1. ヴィヴァルディ：「四季」より春
Vivaldi : Le quattro Stagioni, La Primavera
2. 宮城道雄：春の海
Michio Miyagi : Haru no Umi
3. ドヴォルザーク：ユモレスク
Dvořák : Humoresque
4. クライスラー：愛の喜び
Kreisler : Liebesfreud
5. クライスラー：愛の悲しみ
Kreisler : Liebesleid
6. ブラームス：ハンガリー舞曲 第5番
Brahms: Hungarian Dance No.5
7. モンティ：チャルダッシュ
Monti : Csárdás
8. ハチャトゥリアン：剣の舞
Khachaturyan : Sabre Dance

この公演は、公益財団法人桜の芽会「令和6年度伴奏型就学・学習支援活動助成」により生演奏の音楽鑑賞体験をしていただくものです。

※いつか、この曲は聞いたことがあるな、と思い出してもらえるよう良く演奏される曲を選びました。

②ヴァイオリンという楽器についてのレクチャー

公演それぞれにおいて、楽器についての説明を少々行いました。間近にヴァイオリンという楽器を見て音の出るしくみを知ると鑑賞にもより気持ちが入るようでした。



③ヴァイオリンを弾いてみよう！

3公演のうち2回では、実際に弾いてみようという体験コーナーを設けて、楽器は新井教諭が持参したものを借用しました。いきなりの問いかけでしたが、挑戦してくれた生徒が3名もいて嬉しい手応えを感じました。



④ホール演奏の収録ビデオ教材の作成

別日に、大泉学園ゆめりあホールにて、ピアニスト木邨清華氏と共に、ホールでの演奏を収録しました。この収録ビデオを編集して、今後の音楽授業教材として役立てていただきたく新井教諭に渡す予定です。（現在編集作業中：助成表示用シールを添付）



【学習支援員 B】ピアニスト木邨清華氏と共に

3. 本活動から得られたもの、反省点、課題、今後への発展性、等

クラシックのピアノとヴァイオリンの生演奏を間近に鑑賞することで、クラシック音楽に触れるという新しい体験の機会を提供できたと思います。本来ならば本格的なホール体験も併せて提供したかったのですが、学校授業内での活動には制約が付きものなので、準備が間に合わなかった点が悔やまれます。（このため、後日に大泉学園ゆめりあホールを借りて演奏を収録してDVDを提供することにしました。）今回の高校生たちは皆、真面目に興味深く演奏に耳を傾けてくれたことが大きな収穫です。協力してくださった新井教諭とピアニストの大庭氏、また収録に参加してくださったピアニストの木邨氏にも感謝申し上げます。何より、このような機会を与えてくださった檜の芽会様に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

課題としては、ひとり一人個別に演奏会に招待してもなかなか足を運ばない、それぞれの事情があるため、やはり演奏者から授業へ訪問する形も良いと思いました。定時制の授業時間内に収まるよう事前準備が不可欠で、今後は、訪問先と早期から相談して日程や会場の予約・調整を図る事が必須です。今後は、中高生さらには大学生のクラシック音楽生演奏の未体験者に届くようネットワークを広げて、演奏仲間にも賛同者を増やし、情報発信を行いながら、ニーズの収集にも努めてまいりたいと思います。

4. 本活動におけるエピソード、思い、感想、等（任意）

多様で多感な時期の生徒さんが、演奏体験に参加してくれるかどうか不安もありましたが、新井教諭自らが用意してくださったヴァイオリンで3名の生徒さんが自らトライしてくれたことは意外なことで喜びでもありました。

各生徒さんにとって、間近に器楽の生演奏を鑑賞する機会が今後、どれだけあるか想像はつきませんが、今回の体験を覚えていて欲しいと願っています。私の演奏仲間（ピアノ・フルート、チェロ等）からも賛同を得ているので、アンサンブルを多様に提供できる体制を整えば、訪問先やプログラム内容も広がられます。例えば、ピアノがない場所でもヴァイオリンとチェロによる弦楽アンサンブルの演奏を提供できます。

教諭からのご縁で3年続けてきた県立高等学校への訪問演奏ですが、今後、担当教諭が代わったとしても、同じような演奏会を同校にて継続して提供できるような関係を構築していきたいと思えます。また、知人より新たに検討していただける学校を紹介していただいたので、次年度は学校数を増やしていきたいです。

今年度初めて伴奏型支援としての活動をさせていただきましたが、私たちの訪問コンサートに賛同して、「演奏してほしい」というお声がかかりましたら、伺える範囲で対応させていただきます。また、練馬近郊の公共ホール（例：大泉学園ゆめりあホール、保谷こもれびホールなど）の平日は、比較的確保しやすいため、これらのホールにて開催できる可能性もあります。ご興味のある方はお問合せいただけたらと思います。